

# 落とし物管理システム「KadaMikke / カダミック」の全学展開

成重伸昭

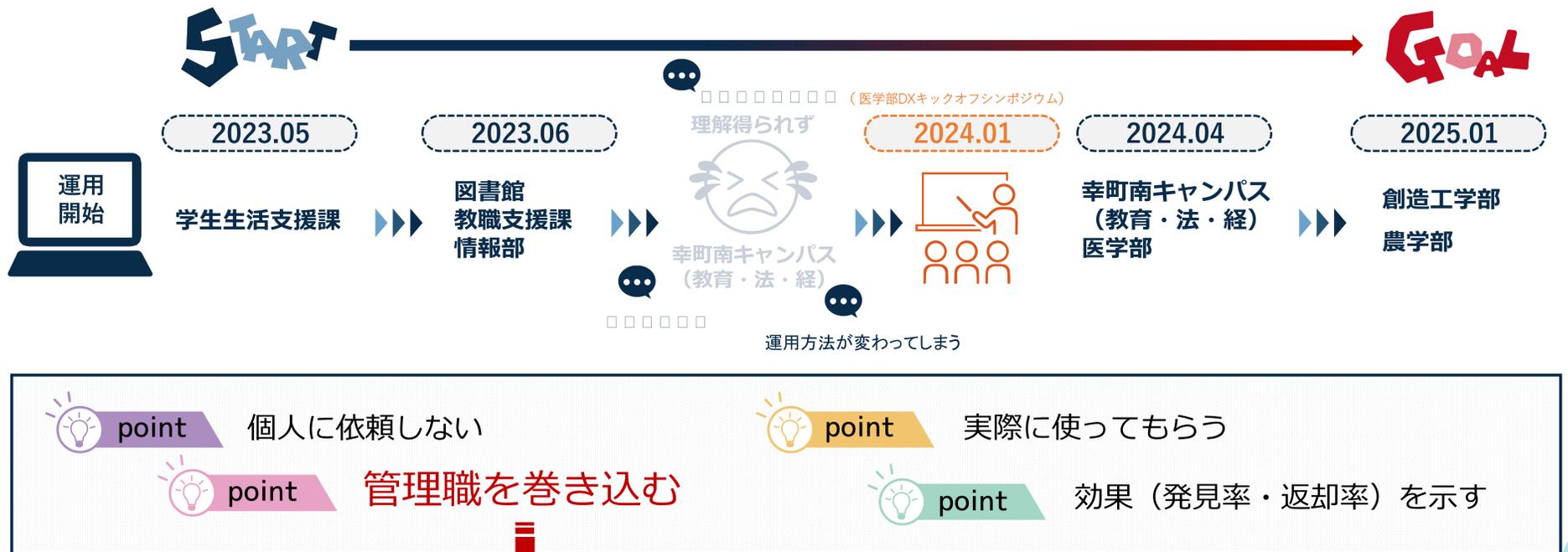
香川大学企画総務部広報課

## 1. KadaMikke / カダミックとは？

▶忘れ物や落とし物を管理できるシステムであり、落とし物を登録する「**落とし物登録機能**」、「**落とし物閲覧機能**」、落とし物を返却したときにそれを登録する「**落とし物返却登録機能**」、落とし物が見つからなかった場合、落とし主のメールアドレスと探している落とし物のカテゴリを登録するとともに、同カテゴリの落とし物が新しく登録された場合にそれをメールで通知する「**カテゴリ登録・通知機能**」から構成されている。



## 2. 全学展開までの道のり【1年8か月】



👉 管理者が輪 (チーム) に入ることによって、多角的な視点でアドバイスができる 👉 意思決定までが早い

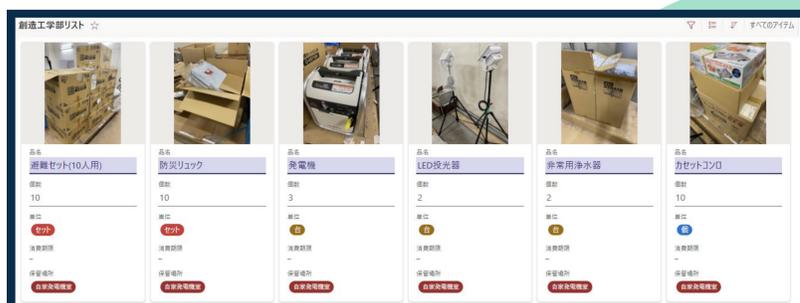
## 3. 主な効果

- ① 時間や場所に縛られず確認できる ▶ 24時間365日学生や教職員は、大学の窓口に行かなくても、自分のスマホやPCからいつでも落とし物情報を確認できる。
- ② 問い合わせ・窓口対応の負担軽減 ▶ 同じ内容の問い合わせが減ることで、職員の業務効率が向上。
- ③ 落とし物の発見率・返却率が向上 ▶ 1割以下の返却率がシステム導入により4割程度まで上昇。
- ④ 情報の一元管理・可視化 ▶ 管理システム上でいつ・どこで・どのような物が拾得されたかを記録でき、統計的なデータ分析も可能。「特定の建物で落とし物が多い」などの傾向を把握して対策に活かせる。

## 4. KadaMikkeを流用した例

### ◆ 備蓄品管理システム (林町キャンパス) ◆

- ☑ 在庫の過不足を防げる
- ☑ 緊急時に即対応できる
- ☑ 情報共有ができる
- ☑ スペースの有効活用
- ☑ 補充のタイミングが明確になる



全学展開へ